

北 陸 学 院 中学・高等学校

卒業生 インタビュー

世界に目を向け、
広がった未来

立教大学文学部キリスト教学科1年

ど よ う し た と も み

土用下 朋未さん

北陸学院第一幼稚園卒園後、小中高と北陸学院で学ぶ
北陸学院高等学校2019年度卒業
15年間継続して北陸学院で過ごす。幼少よりバレーに
打ち込むと同時に中学校では宗教委員、中高で茶道部、
高校でシャローム部の活動に参加。

自分自身と
向き合った日々

立教大学文学部史学科1年

ど う た に ひ ろ き

道谷 寛輝さん

北陸学院高等学校2019年度卒業
野球をひたむきに頑張りながら、勉強にも意欲的に取
り組んできた。ミッションでの教えを自分なりに受け止
め、考える時の一つの指針にしている。

ミッションでの
豊かな経験を糧に

厚生労働省

や ん ま い こ

八木 舞子さん

小中高と北陸学院で過ごす
北陸学院高等学校2012年度卒業
東京大学教育学部2016年度卒業
中学生の時は宗教委員長を務めるほか、英語弁論大会
や作文を通して表現力を磨くなど、目の前のチャンスを受
け止め、行動してきた。

月刊北國アクトス2021年1月号掲載記事

<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>

Realize Your Mission

あなたの使命を実現しよう

● 中学時代の貴重な体験

北陸学院は、英語を学ぶ機会がたくさんあります。
短期海外研修とともに、中3で挑戦した英語弁論大



短期海外研修中にお世話になったホストファミリー。

会「高円宮
杯」への出場
は忘れられ
ない思い出で
す。他県の代
表と競い合っ
た合宿では
「もっと頑張
らなきゃ」と
意欲がわき、
一生の友達
にも巡り会
えました。

● 視野を広げた高校時代

シャローム部*の活動で子どもの教育に興味がわき、
また中学校の短期海外研修以来、生活に根ざしたキ
リスト教にも関心を持つようになっていました。貧しい
国への支援活動など、学校には世界のことを学ぶ機会
がたくさんあり、ここで視野を広げられたことが、キ
リスト教教育という観点で人に奉仕するという道につ
なりました。

*老人ホームや学童保育に出向き、掃除や傾聴、子ども達
の遊び相手などのボランティアをする高校の部活動です。

● 得た学びを進路に活かす

中高6年間を通して私を見ていくくださった先生も
多く、先生方と話し合う中で、進むべき道が見えてきま
した。今、大学では学問としてのキリスト教を学びなが
ら、自分の使命について考えています。北陸学院はチャ
ンスをたくさん得られる学校なので、後輩になる皆さん
には失敗を恐れずどんどん挑戦してほしいです。そし
て、いろんな人との出会いを大切に、毎日を過ごしてく
ださい。

● 仲間と過ごした3年間

野球部で僕の学年は30名を超えていたので、仲間と
切磋琢磨して励みました。みんなで「先生からも応援
されるチーム」を心がけていたので勉強にも力を入れ、
仲間と校内成績で競うなど勉強へのモチベーションの
起爆剤になっていたと思います。

● 野球部で気づいた役割

人数が多い分メンバー入りの競争が激化し、試合に出ら
れないことも。そんな時は、野球部で大切にしている「全員
主役で全員協役」という言葉のもと、どうしたらチームが
勝てるかを客観的に
分析。その結果、ベン
チ外のメンバーも全
力でサポートした試
合は成績が良いこと
に気づき、ベンチ外
の僕たちが勝たせて
やる！」と強く心に
誓ったことを覚えて
います。



野球ノートにこの時の思いを書き込み、
後輩に語り継いでもらうよう監督に伝え
ました。

● ミッションだから学べたこと

野球だけではなく、普段の生活でも自分の頭でよく
考えることを意識していました。そのきっかけになった
のが、学校行事である修養会です。自分の良いところ
を作文し、グループの皆で発表し合うことで、「不完全
な自分」を好きになることができたし、考えることの
素地ができたように思います。

● 役割を果たす大切さ

ミッションでは、「置かれた場所で咲きなさい」とい
うフレーズを何度も聞きます。「今自分に与えられて
いる役割が本望かどうかに関わらず、自分の出せる力
を発揮しなさい」という意味だと捉え、頑張ってきた
した。後輩の皆さんも、何か壁にぶつかった時には自分
を信じて前に進んでほしいです。

● 居心地の良い校風

礼拝 宗教行事を軸とした、落ち着いた校風が北
陸学院の好きなところです。礼拝やボランティアに参
加する中、ほ



小学校はオーストラリア、中学校は韓国、そして高校はシンガポールと
マレーシアに研修や修学旅行で行きました。

んの少しい思
いやりで人に
喜んでもらえ
たことに、喜
びを感じてい
ました。勉強
面では、授業
中の先生方の
雑談が面白
く、よくノー
トに書き留め
ていました。
先生と話しや
すい環境も、
本校ならではの
ですね。

● 「良い教育」への関心

中3の時、東京大学への進学を先生に薦められまし
た。基礎の徹底が大切だと教わり、塾には行かず、高
校でも先生方の指導を受けながら反復学習に力を入
れました。コツコツ取り組んだ結果、東京大学に合格。
勉強面でのサポートはもちろん、普段の学校生活にお
いても、いつも親身に全力で生徒と向き合ってくれる
先生方との出会いに恵まれたことが、良い教育への関
心につながり、教育学部に進学しました。

● 見えてきた、私の使命

学びを深めるうちに、「誰もが自分なりの生き方が
できる、社会の仕組みづくりに携わりたい」と考える
ように。現在は国家公務員として、幅広い分野の政策
に関わっています。北陸学院で学んだ他者への思いやり
を忘れずに、自分が関わることで誰かのささやかな幸
せが増えれば良いと思っています。

北陸学院中学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Junior High School

TOPICS.1

2020年度入試から導入 **スカラシップ奨学金**以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※¹とします。①本校の入試試験で4教科※²の合計点が225点以上の入学者 ②本校の授業料が3年間免除※³※1: 入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。 ※2: 4教科(国語100、算数100、理科50、社会50)の合計300点
※3: スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。

TOPICS.2

2021年度 入試のご案内

募集定員	1学級40名	
試験日程	出願期間	1月6日(水)～1月12日(火) 午前9時～午後4時(土曜日、日曜日、祝日は除く)
	試験日	1月16日(土) 受付は午前8時30分より
	試験会場	本 校
	選考方法	学力試験(国語、算数、理科、社会)／個人面接(児童のみ)／書類審査(調査書)
	合格発表	1月20日(水) 午前9時30分

※詳細は、本校ホームページをご確認ください。

北陸学院高等学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Senior High School

TOPICS.1

本校独自の制度 **スカラシップ奨学金**以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※¹とします。※²①本校の入試試験で5教科の合計点が400点以上の入学者
②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が本校の定める基準以上の入学者
①②ともに特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。※1: 入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。
※2: スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。

TOPICS.2

2021年度 入試のご案内

		推薦入試 (専願・併願、スポーツ専願・併願)	一般入試(一次)	一般入試(二次)
募集定員 (第1学年 普通科)	特別進学コース 総合進学コース	男女合わせて200名		
試験日程	出願期間	1月5日(火)～1月7日(木)	1月15日(金)～1月22日(金)	3月16日(火)～3月18日(木)
		平日: 午前9時～午後5時まで 最終日: 午前9時～正午まで		
	試験日	1月9日(土)	1月29日(金)	3月19日(金)
	試験会場	本 校	本 校 ・ 小 松 ・ 羽 咋	本 校
	選考方法	面接(本人) 書類審査(調査書兼推薦書)	学力試験(国語・数学・英語・理科・社会) 書類審査(調査書)	作文試験/面接(本人) 書類審査(調査書)
	合格発表	1月14日(木)	2月4日(木) 正午	3月19日(金)

※一般入試(一次)の本校会場のみ、1月28日(木)午後1時30分から4時まで下見ができます。 ※詳細は、本校ホームページをご確認ください。

Message

パイプオルガンの音色が鳴り響くチャペル、
「勉強プラスもうひとつ」を実践する先輩たちの姿、
教員が抱く、生徒たちへの願い。
これらを映し出し、北陸学院をより近く、深く、
感じてもらえる動画を制作しました。
ぜひ、本校に流れる時間をご体感ください。

北陸学院
紹介ムービー

Webで公開中!



Mission Movie



北陸学院中学校
北陸学院高等学校

〒920-8563 金沢市飛梅町 1-10
中学/TEL.076-262-3012 FAX.076-262-3096
高校/TEL.076-221-1944 FAX.076-224-4398



国際理解教育が さらにパワーアップ!



135年前に宣教師メリー・K・ヘッセルが北陸学院を創立して以来、本校は国際理解教育に力を入れてきました。

2021年度からは、希望者向けの研修・留学制度をさらに充実させます。

柔軟な感性を持つ10代に多文化に触れることは、
自由に使える語学力とともに、世界に対する「開かれた心」を育みます。

※新型コロナウイルスの影響により、2020年度の研修・留学は中止します。
2021年度についても状況により中止となる可能性があります。

POINT① ホームステイで実際の暮らしに触れる

POINT② アメリカやカナダの歴史を直に体感

POINT③ 現地校生徒との交流を通して、英語力を磨く

POINT④ 現地コーディネーターとの連携で安心



	短期海外研修制度	ターム留学制度	長期留学制度
中学校	NEW アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1～3年生 ●期間 夏休み中の約2週間	NEW アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1～2年生 ●期間 12月下旬～3月(約3か月)	
高等学校	カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 1～2年生 ●期間 夏休み中の約2週間	NEW アメリカ (オレゴン) ●対象 1～2年生 ●期間 12月下旬～3月(約3か月)	カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 2年生のみ ●期間 約1年間

北陸学院大学を備えた総合学園

北陸学院は幼稚園から大学までを備えた総合学園です。4年制の人間総合学部と2年制の短期大学部を併設した北陸学院大学への進学体制が整っており、学校長による特別推薦枠があります。

北陸学院大学人間総合学部〔4年制〕

子ども教育学科
社会学科

北陸学院大学短期大学部〔2年制〕

食物栄養学科
コミュニティ文化学科



北陸学院大学・北陸学院大学短期大学部



北陸学院中学校・高等学校

北陸学院小学校



北陸学院第一幼稚園

北陸学院扇が丘幼稚園

月刊北國アクトス2021年1月号掲載記事

https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/

Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう